

# 議会活動だより

沖縄県議会 おきなわ新風



2024/1 No. 7

沖縄県議会議員 新垣光栄



沖縄を再び戦場にしないよう日本政府に対し  
対話と外交による平和構築の積極的な取り組みをもとめる意見書 **可決** 令和6年3月30日  
沖縄県議会は、日本政府に対し、対話と外交による平和構築  
への一層の取組により、決して沖縄を再び戦場にしないよう強く  
求め要請した。

東海岸発展向け超党派議連発足 14名

「島の均等ある発展を目指す東海岸議員連盟」

が令和6年3月30日発足 **事務局長に就任**

**魂・知・和** : 新玉ぬ年に 炭とう昆布飾てい 心から姿 若くなゆさ いい正月で一びる

**明けましておめでとうございます。** 県民の皆様、こんにちは（魂・知・和） 新垣光栄です。

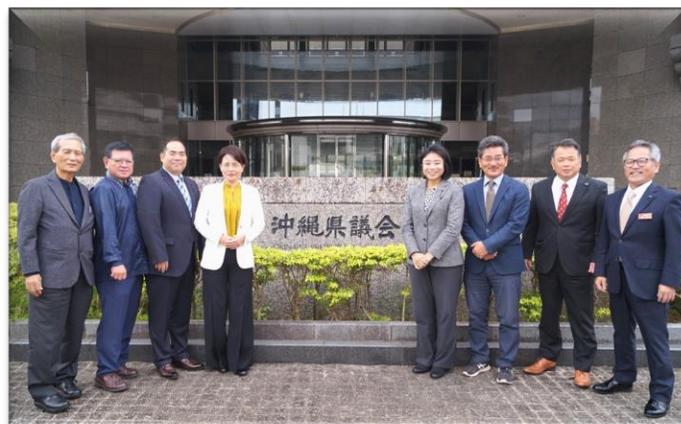
皆様から2020年の県議会選挙で2期目の負託を受け議員活動をさせていただき、今年で4年目に入りました。昨年は、約3年にわたるコロナ禍での行動制限から日常生活を取り戻せました。多くの県民にとって明るい話題だったと思います。しかし今なお続くコロナ感染禍に加えて緊迫する世界情勢の中、物価高騰や人手不足等に伴い、社会秩序・システムの維持が懸念される状況であり、県民の心身にダメージを与えています。私たち県議会では混沌とした現状を打開していくため、県民の皆様と情報を共有、前例主義を打破して県民の暮らしを守る施策を全力で取り組んでいきます。

## 県議会与党新会派発足 おきなわ新風

「立憲おきなわ」が「おきなわ南風」に異動、所属8人

会派長には平良昭一県議（旧南風）、幹事長に仲村未央県議（旧立憲）が就任した。私たち8人（旧南風4、立憲4）は、与党第1会派となりました。沖縄の基地問題をはじめ玉城デニー県政が抱える課題の解決に向けて、全力で取り組んでいきます。

「おきなわ新風」は、所属議員が本島中北部や宮古、八重山の県内全域から選出されているため、より広く県民の声を議会や県政に届けられると確信しています。今後、県議会の一翼となり、発信力を高めていきますので、皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



崎山嗣幸、平良昭一、次呂久成崇、仲村未央（左）

喜友名智子、仲宗根悟、**新垣光栄**、國仲昌二（右）

## 1 知事の政治姿勢について

Q : 1 急速な防衛力強化、国防の最前線沖縄の深刻懸念事項について知事の所見

Q : 2 大型Mマイス施設整備事業の進捗と知事の思いを聞かせてください。★ 実施中 公約

Q : 3 公民館（地域コミュニティ）等の活動支援について ★ 公約



御万人すりてい CGG 運動 和宇慶公民館

★ **新垣 光栄 公約** : 公民館は、各自治体の社会教育法上の教育機関です。しかし沖縄県では知事公約、新・21世紀ビジョンの新たな施策に組み込み、公民館活動の支援事業に取り組んでいく方針を掲げています。

## 2 観光（宿泊）税導入 Q : 4 導入時期や税額、自治体への配分について

○ **新垣 光栄** 今、沖縄県民が求めているのは自然環境の保全と再生、失われた沖縄らしさを取り戻すことだと思っています。ホテルを誘致している一部の市町村に利益になるような観光税の導入ではなくて、沖縄観光がもう1ランクグレードアップするために、用途は沖縄県全体で活用できる観光税にし、課税は定率制にしたい。

### A : 4 玉城デニー知事

様々な御議論、御意見を頂戴して、引き続き検討してまいりたいと思います。

### A : 1 知事公室長

米軍基地が集中していることに加え、自衛隊の急激な配備拡張による抑止力の強化が、かえって地域の緊張を高め、不測の事態が生ずることを懸念しており、今後の自衛隊配備の予定及び検討状況等について事前の説明を要請した。

### ○ 新垣 光栄

私たち沖縄県は、二者択一の議論に陥ることなく、ソフトパワー外交と対話による第3の提案を模索することで、日本を対立から協力関係へと導き、劇的なパラダイムシフトを実現できると考えています。

### A : 2 文化観光スポーツ部長

今議会に条例を提案し、令和6年度以降の入札公告、事業者の選定、事業契約締結に向けて取り組んでまいります。県では、新・沖縄21世紀ビジョン基本計画において、大型Mマイス施設の整備と、MICEを中心とした魅力あるまちづくりを推進することとしております。県経済の活性化や産業の振興を図るとともに、東海岸地域の振興による県土の均衡ある発展につなげてまいります。

### A : 2 玉城デニー知事

大型MICE施設整備事業は、いわゆるサンライズベルト構想の非常に重要な、核をなす施設計画でありますので、この事業を着実に取り組んでまいりたいと思います。

### A : 3 教育長・企画部長

**教育長** : 県教育委員会では、今後とも地域コミュニティの核となる公民館活動の支援に取り組んでまいります。

**企画部長** : 他部局にも自治会を支援する事業がございますので、連携して取り組んでまいりたいと考えております。



記者席

### 「宿泊税」は自然保全へ

○…県が2026年度に導入を目指す「宿泊税」を県議会でも取り上げた新垣光栄氏（おきなわ南風）。県民意識調査で「自然環境保全・再生」が重要視されているとし「観光事業者は私たちの共通財産である自然を富に変えている。還元してもらおう意味でもホテルを誘致した自治体だけでなく、沖縄全体の自然保護に使えるように分配してほしい」と訴えた。世界水準の観光地になるためにも一部の市町村だけが恩恵を受けるような制度設計は止めるよう提言した。

## 魅せる沿道景観

閣議決定【新規】

9月1日 沖縄タイムス・琉球新報

観光リゾート地にふさわしい「魅せる沿道景観」を整備する事業は2億円を計上。

観光客に印象を与える効果が高いルート（重点管理路線）の4カ所程度で、植栽基盤改良や樹木の更新など維持管理を図り、景観向上に取り組む。（12月22日 令和6年度沖縄振興予算案を閣議決定した）

Q：1 米兵によるタクシー強盗致傷事件と  
SACO 見舞金制度について

Q：2 モノレール延伸や鉄軌導入の位置  
づけについて ★公約

Q：3 警察行政

- ・警察官の実人員と充足率について
- ・警察行政施設の老朽化について
- ・交番・駐在所の再編計画と設置基準について ★（南上原地区への交番設置）



Q：4 貧困の連鎖につながる無業青年対策  
について ★公約

Q：5 世界水準の沿道景観形成について  
★公約進行中

Q：6 スポーツ政策について

- ・国体に向けて施設の整備について
- ・サッカースタジアムの早期整備について

Q：7 県営中城公園と文化発信交流拠  
点施設の整備について ★取り組み中

A：1 知事公室長

県としては、被害者の十分な補償を図るためには、日米地位協定の見直しが必要と考えており協議を求めている。

A：2 土木建築部長 東海岸までの延伸

基幹軸として、鉄軌道等の導入に取り組むとともに、接続するモノレール等についてもフィーダー交通に位置づけ、市町村と連携して幅広く検討を進めていくこととしております。

A：3 警察本部長 南上原交番設置

・警察官の条例定員について、当県の治安課題に的確に対応できるよう、適正な警察官の運用に努めてまいります。

・提案の名護署と運転免許センター同時移転について、危機管理の観点からも検討を行う必要があり、関係機関と調整をしているところです。

★ 御指摘の中城村南上原地区における交番新設、伊舎堂駐在所及び津覇駐在所の在り方につきましては、管内の人口の変動や治安情勢、周辺環境の変化などを踏まえ、方向について検討しているところです。

A：4 子ども生活福祉部長 自動車運転免許証取得支援

・県としましては、今後もこれらの制度の周知に取り組むとともに、自動車運転免許の取得を支援してまいります。

A：5 土木建築部長

★ 魅せる沿道景観の整備を行うとともに、持続可能な観光地の景観形成に取り組んでまいります。

A：6 文化観光スポーツ部長

・開催が予定されている第88回国体については、各競技団体に競技会場等の意向について、ヒアリングを行っているところです。

★ サッカー J1 規格スタジアムの整備に向けて、早期の整備に向けて鋭意進めていきたいと思っております。

A：7 土木建築部長

沖縄の歴史、文化、自然を積極的に体験、学習できる公園として整備を進めていく方針であります。文化観光スポーツ部：伝統芸能等の沖縄の文化資源を活用して観光振興につなげてまいります。

# 第186回 沖縄県都市計画審議会

## 宜野湾道路整備に同意 バイパスの渋滞緩和へ

2023年12月28日 沖縄タイムス



### 議案第1号

- ・ 那覇広域都市計画道路の変更 ・ 中部広域都市計画道路の変更

### 議案第2号

- ・ 真栄里地区、板良敷沿岸線沿道地区

沖縄県都市計画審議会は、宜野湾バイパスの渋滞緩和に向けて全線高架の「宜野湾道路」（延長約5.8キロ）整備するため、都市計画の変更に同意した。

私は、全線高架に景観上の懸念があったため、「景観に配慮して実施計

画を進めること」、「一部地中化や既存道路の拡幅等」について提言して同意しました。また私の公約に掲げている宜野湾横断線（中城村側）について、本審議会において松川市長には早期工事着手に言及して頂きました。今後、宜野湾市と共に早期着手に向けて国・県に要請していきます。

## 土木環境委員会



## 土木建築部所管の国庫補助事業に係る

### 二つの事業で手続の不備について

私は、村議時代から選挙公約に、「情報公開、内部統制・意識改革を進め、行財政・議会改革の推進」を掲げ、県議会でも幾度となく内部統制等の議論を行ってきました。今回県行政でミスや不備が相次いで発生し、県公務に対する信頼を損ねている件について、下記の2項に重点をおいて審議、提言を行いました。

- ① 内部統制の財政部分については、各課のリスク管理と全庁的にミスを繰り返させないという内部統制体制を構築する事。
- ② 今回の不適切事象で錯誤があったというが、普通にやっていたら起こらない、過失に当たるような事例であり、全職員の日頃からの意識改革と情報公開でしか解決できない。

請願・陳情審査 土木建築部：78件、環境部：66件、企業局：8件  
合計：152件の請願陳情の審査を3日間の日程で行いました。

## 米軍基地関係特別委員会

- ・ 議員提出議案第2号 令和5年12月6日 本会議にて可決

鹿児島県屋久島沖における米軍C V22 オスプレイ墜落事故に関する抗議決議

- ・ 議員提出議案第5号 令和5年12月21日 本会議にて可決

パレスチナ自治区ガザ地区における即時の人道的停戦を求める決議

### “属国”の首相に怒り



記者席

○…防衛費増額などをバイデン米大統領に報告し、今後の国会議論を通じて国民に説明する方針を示す岸田文雄首相に「順番が逆。いかにも属国だ」と怒りをあらわにする新垣光栄県議（おきなわ南風）。「県民の意見を聞いて政治に生かしていこうという自分の行動が無意味に思えてくる」とも漏らす。卯年の年男として今年は飛躍・向上を誓っていただけに水を差された格好となったが、「それでもやらないといけない」と無力感を払しょくするため前を向く。

☎ 901-8501 沖縄県那覇市泉崎1-2-3

TEL.098-866-2697 FAX.098-866-2588

E-MAIL : [kouei@oki-gikai.jp](mailto:kouei@oki-gikai.jp) 携帯 : 090-1082-5715

皆様のご提言を  
お待ちしております。

発行：新垣光栄

